

医療者のための「やさしい日本語」

《セミナー・ワークショップ》

「やさしい日本語」は、日本語初心者の外国人にもわかりやすいように、語彙や文法を調整した表現方法です。機械翻訳でも、「やさしい日本語」を使うことで、よりの確な訳文に変換されるメリットがあります。

主に、防災・減災に役立てたり、行政窓口やインバウンド観光の場で用いられてきていますが、医療関係者における認知度はまだとても低いようです。

在留外国人の8割強の方々は、日常生活を送るのに支障のない日本語能力を有しているといわれています。

「短く話す」「語尾まで話す」「尊敬語・謙譲語は使わない」といったいくつかのコツを身に付ければ、外国語が話せなくても、コミュニケーションはぐっと易しくなりますよ！



~~常用している薬はありますか？~~

→ あなたは、毎日、薬をのんでいますか？

~~軽快しましたので、これ以上の通院は不要です。~~

→ すっかりよくなりました。もう、こなくていいです。



日時

2019年5月25日(土) 14:00～17:00

痛みと腫れが引いたら、鎮痛剤は中止して頂いて結構です。
→ 何と云えばいい??

会場

電気ビル共創館3階 カンファレンスB

(福岡市中央区渡辺通二丁目1-82)

(西鉄「渡辺通一丁目」バス停より徒歩3分/地下鉄七隈線「渡辺通駅」直結)

対象

医療機関従事者の方(医師、看護師、薬剤師、受付、事務、等)

※その他、民間企業や一般の方もご参加いただけます

費用

九州国際医療機構の会員法人にお勤めの方・・・無料

(非会員の医療従事者の方・・・3,000円/人)

(それ以外の方・・・10,000円/人)

プログラム

医療現場で実際に使える知識を学ぶため、九州在住の外国人(日本語を母語としない方)に模擬患者としてご協力いただき、少人数のワークショップ形式で行います。

申込み

チラシ裏面の申込み欄へ記入後、FAXをお送りいただくか、ホームページよりお申込みください。(http://www.q-kimo.com/) 定員は30名程度のため、お早めにお申し込みください。

定員を超過した場合は、複数名お申込みを頂戴している法人様には、参加人数を絞る依頼をさせていただく可能性がございますので、何卒ご了承ください。

問合せ

九州経済連合会内 九州国際医療機構担当

(TEL: 092-761-4261/kimo@kyukeiren.or.jp)

【講師プロフィール】 順天堂大学 医学部 医学教育研究室 教授 武田裕子氏

宮崎県出身。宮崎西高校、筑波大学医学専門学群卒業。ハーバード大学総合診療部門リサーチフェロー。2014年より現職。

アフガニスタンでの国際協力活動や英国留学をきっかけに、健康格差をテーマにした医学教育・研究に取り組んでいる。あわせて、「やさしい日本語」の医療現場への普及にも力をいれており、全国でセミナーやワークショップを開催している。



5 / 25 医療者のための「やさしい日本語」参加申込書

※いずれかの□にチェックを入れて下さい

九州国際医療機構会員

非会員の医療従事者

それ以外の方

会費は当日お持ちください。
領収書をお渡しいたします。

会費は当日お持ちください。
領収書をお渡しいたします。

氏名	
法人名	
部署・役職	
TEL	
E-mail	

氏名	
法人名	
部署・役職	
TEL	
E-mail	

氏名	
法人名	
部署・役職	
TEL	
E-mail	

九州国際医療機構とは

2019年2月、一般社団法人九州経済連合会の呼びかけにより
発足した、外国人患者受入体制整備を推進するための団体です。

在留・訪日外国人が不慮の怪我や病気をした際に、スムーズな受け入れができる院内体制整備をはじめとする課題解決に向けて、九州の医療界と産学官が連携して取り組みます。

詳しくは、九州国際医療機構ホームページ (<http://www.q-kimo.com>) をご覧ください。